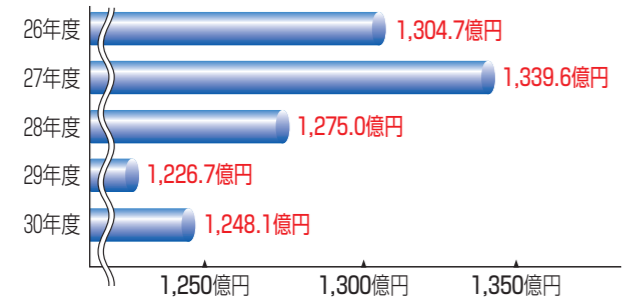


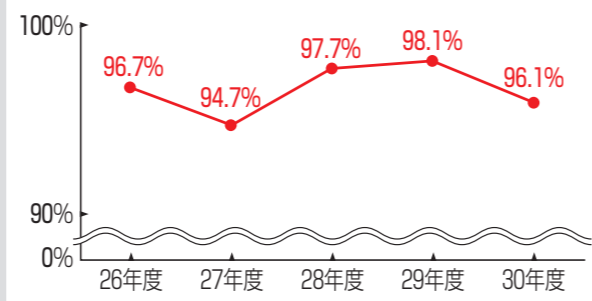
市債残高の推移(一般会計)

市債の残高は家計においてローンの残高に例えられます。将来負担を軽減させるため、残高を減少させていくことが大切です。30年度は呉市営プール等整備事業や消防庁舎等建設事業、平成30年7月豪雨災害に係わる災害復旧事業費などの投資的経費が増加した結果、29年度よりも借入残高は増加しています。



経常収支比率の推移

市の通常の収入のうち、定期的な支出に使われる割合は96.1%。家計に例えると100万円の収入のうち約96万円が食費やローンの返済などの経常的な支出に使われていることとなります。この数値が高くなるほど臨時的な支出に対応しにくくなり、30年度は前年度より2%低くなりました。



30年度特別会計の決算額

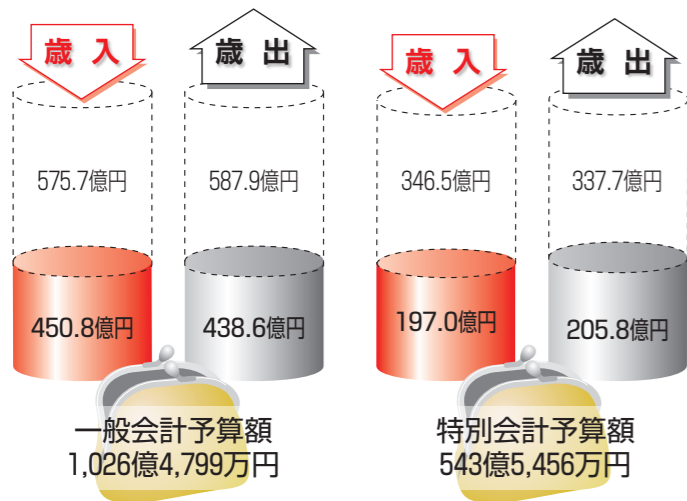
特別会計は特定の事業を行うために、一般会計とは別の財布を設けてお金の管理をしています。特別会計の収支が悪化すると、それをカバーするために一般会計から特別会計へ繰り出すお金が増加する場合があります。そのため、一般会計の過度の負担にならないよう、各特別会計の財政状況の健全化に努めています。

特別会計	歳入	歳出	令和元年度へ繰り越したお金	手元に残るお金
国民健康保険事業(事業勘定)	247億741万円	241億3,124万円	139万円	5億7,478万円
介護保険事業(保険勘定)	223億4,063万円	220億9,125万円	96万円	2億4,842万円
後期高齢者医療事業	37億7,847万円	36億1,669万円	0円	1億6,178万円
港湾整備事業	8億6,004万円	8億6,004万円	0円	0円
臨海土地造成事業	12億3,935万円	12億3,553万円	0円	382万円
集落排水事業	5億1,242万円	5億1,241万円	1万円	0円
その他の特別会計	5億7,754万円	4億4,992万円	1万円	1億2,761万円
合計	540億1,586万円	528億9,708万円	237万円	11億1,641万円

令和元年度の予算執行状況

(9/30現在)

※両会計とも、今後開会される市議会で予算額を変更する場合があります。



市債・一時借入金の状況

市債の現在高

一般会計	1,183億2,526万円
特別会計	228億6,230万円

※一時借入金は、9/30現在ありませんでした。

市民一人当たり(人口222,366人)

一般会計	532,119円
特別会計	102,814円

市の財産

() 内は前年同時期

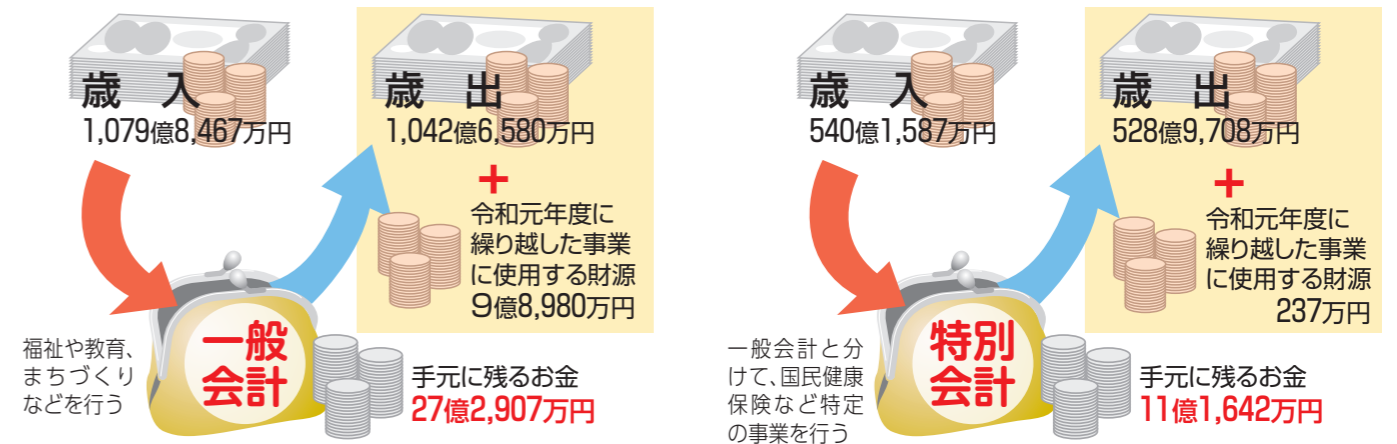
土地 27,311,263㎡ (27,208,241㎡)	建物 1,203,454㎡ (1,186,922㎡)
有価証券 3,910万円 (3,910万円)	基金 170億4,703万円 (194億3,094万円)

呉市の家計簿

平成30年度決算や令和元年度上半期予算の執行状況をお知らせします。

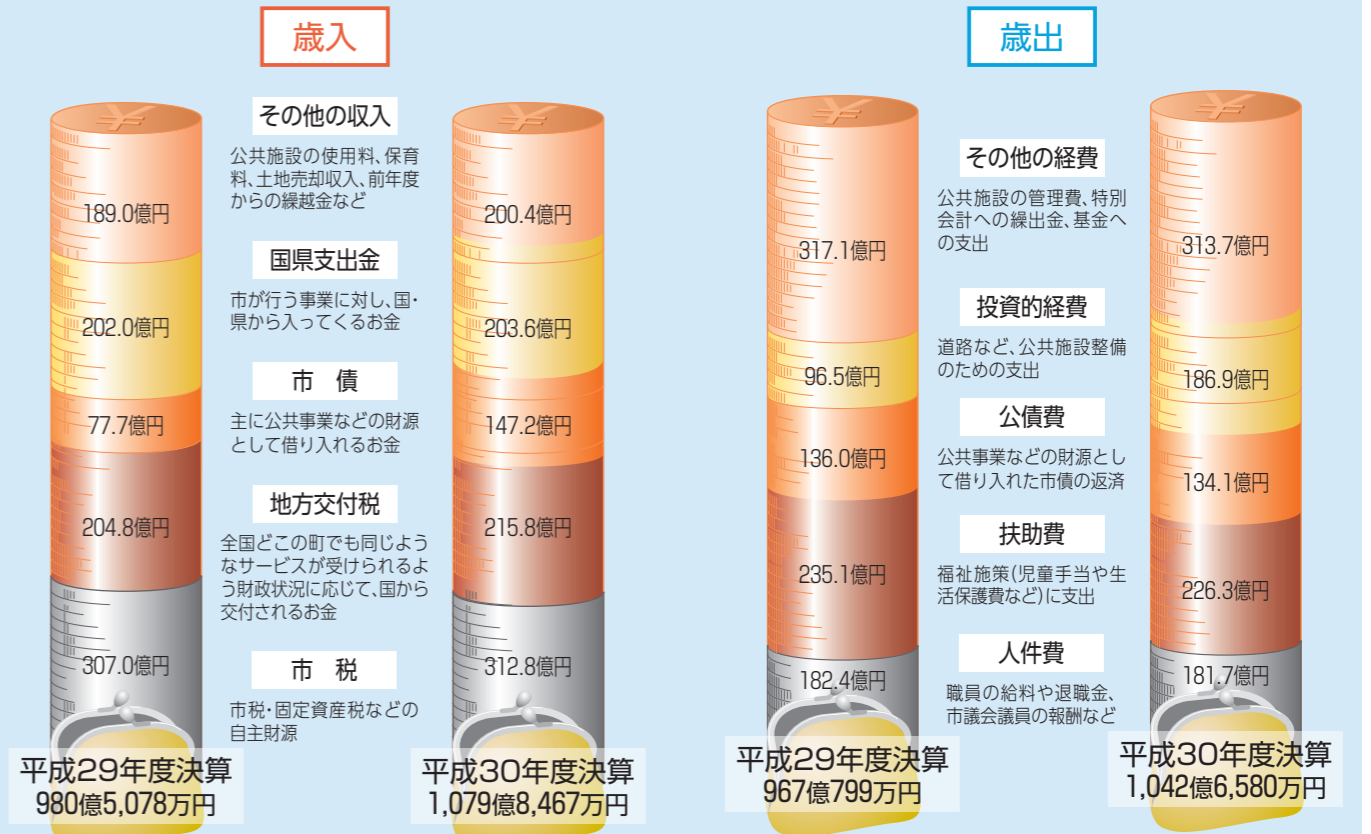
問 財政課 ☎ 25-3188

30年度決算



29年度・30年度の呉市の一般会計決算額を比較すると...

※消費税引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分(17億6,535万円)は生活保護などの扶助費に介護保険事業などの特別会計への繰出金を加えた社会保障費(一般財源144億6,855万円)に充当しています。



30年度の歳入は、29年度と比べて約99億円増加しました。市債が約69億円、寄附金および地方交付税が約11億円、増加したことが主な要因です。

30年度の歳出は、29年度と比べて約76億円増加しました。投資的経費が約90億円増加し、扶助費が約9億円、その他の経費が約3億円減少したことが主な要因です。